

震災復興支援 活動情報

Vol.23

サポセン かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

3月11日(日)



被災地障がい者センターみやぎ

復興に向けて、誰もが安心して暮らせる、災害にも強いまちづくりを



❖震災直後から、被災した障がい者へのサポートを開始したのですね。直接避難所を回り、障がい者が困っていないかどうか聞き取り調査をしながら全国から集まった物資を届け、人的支援も行いました。当初は遠慮もあり「トイレに行きたい」「寒い」などと声をあげることができず、指定避難所での生活はとても困難でした。実際には在宅避難や親戚などを頼って一時的に避難する方が多かったようです。その後プレハブ仮設住宅もバリアフリーの設備が十分でないことから、民間借り上げ住宅等へ入居する方が多く、障がい者の避難状況を把握するのがとても難しくなっています。環境が変わり、慣れない所での生活は孤立し易く、助けを求める声が聞こえず支援が行きとどかなくなることが心配です。

❖震災から1年、今後の生活を考える支援活動が必要になりますね。震災を経験して、障がい者も地域の生活者の一員として、普段から顔の見える関係をつくること、地域での人と人のつながりが大切だと痛感しました。当センターでは、障がい者本人や家族からの相談を受け付けています。例えば、「自由に買い物や遊びにでかけたい」「趣味や活動をいっしょにできる仲間がほしい」など、今困っていることについてじっくりとお話しをお聞きし、一緒に解決に向けて取り組んでいきたいと思っています。当事者自らが「声をあげる」ことで、どんなサービスや制度があったら暮らしやすいかを考え、障がいがある方もない方もともに元気に暮らせる「まち」をつくっていきましょうと呼びかけています。



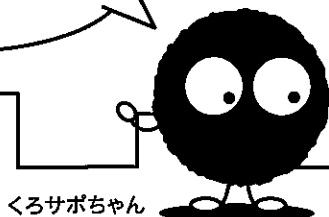
「被災地障がい者センターみやぎ」は、宮城県内の障がい者支援を行っている14団体が集まり、東北関東大震災障害者救援本部およびNPO法人ゆめ風基金のバックアップを受け、被災した障がい者の救援活動を行っている団体です。代表の及川智さんと、お話しを伺った当事者スタッフの井上朝子さん(写真右)。

●連絡先

〒982-0011 仙台市太白区长町1-6-1
CILたすけっと内
TEL:022(746)8012 FAX:022(248)6016
E-mail:cil.busshi@gmail.com
電話受付時間:月～土曜日 10:00～17:00

くろサポちゃん&しろサポちゃんのつぶやき

春がやって来たね。
ほら、
花も咲いてきたよ。



くろサポちゃん



しろサポちゃん

そうだね。これからも、
みんなで支え合っていこうね。
困ったことがあったら
ひとりで悩まず、まずサポセンに
相談してみるといいね。



外国人の子ども・サポートの会

日本語を勉強中の
外国人のみなさまへ

●内容／これまで勉強していた日本語学習のための教科書や問題集などを津波で流失したり、浸水で使えなくなってしまった方に、必要な教科書や問題集をお送りしたいと思えます。ご連絡ください。また、みなさんのまわりの外国人の方に、この情報をお知らせください。

●連絡先

TEL&FAX:022(375)5639
TEL:090 (2793)8899(担当 田所希衣子)
E-mail:jets@sda.att.ne.jp



米国非営利教育法人アユサイインターナショナル

TOMODACHIサマー2012
ソフトバンク・リーダーシップ・プログラム

◎説明会日時:4月7日(土)・8日(日)
9:30~10:30/11:00~12:00/予約不要

◎説明会会場:仙台市市民活動サポートセンター

●内容／東日本大震災発生当時に被災3県に居住または在学していた方(プログラム参加時に高校生)を対象に参加費無料で名門カリフォルニア大学バークレー校でリーダーシップについて学ぶプログラムを実施します。

●連絡先

米国非営利教育法人アユサイインターナショナル日本事務局
TEL:0120(955)320 FAX:03(3434)2617
ウェブサイト:http://usjapantomodachi.ayusajapan.org/



みやぎ生協仙台ボランティアセンター

被災された方々に
寄り添う活動を続けています

●内容／ほっとできる場を提供する「ふれあい喫茶」や「子育てひろば」など、被災された方々に寄り添う活動に、他団体と連携しながら取り組んでいます。地域に住むメンバー(組合員)のボランティアによる「ふれあい喫茶」は、扇町・仙台港背後地・あすと長町・卸町などの仮設住宅集会所や、沖野店・高砂駅前店・柏木店・榴岡店などのメンバー集会所で月1回程度開催しています。

●連絡先

TEL:022(218)5331 FAX:022(218)5945
(担当 山田尚子)
E-mail:sn.mfukushinet@todock.jp
ウェブサイト:http://www2.miyagi.coop/member/fukushi/



生活協同組合あいコープみやぎ

仮設住宅などで
食のイベント実施中!

●内容／あいコープみやぎは、大震災以降、石巻や女川での炊き出し、食料品の提供などを継続して行なってきました。現在は宮城野区の仮設住宅で入居者の皆さんと一緒に餅つきを行なうなど、新たなコミュニティを作っていくお手伝いをしています。これからも、仮設住宅などでの様々なイベントにタイアップして料理や食材を提供いたしますので、お声がけください。

●連絡先

TEL:022(284)7241 FAX:022(284)6973(担当 庄子、多々良)
E-mail:tatara@mamma.coop
ウェブサイト:http://www.mamma.coop/



“むすび丸ecoたわし”笑顔届け隊

“ホッと、笑顔をお届けます”

●内容／宮城県観光キャラクターである「むすび丸」をモチーフにしたecoたわしを制作・販売しています。必要経費を除いた収益金は義援金に充て、被災地での編み物教室を通じ“ホッと”笑顔をお届ける活動を行っています。昨年は石巻市でむすび丸携帯ストラップ講習会を開き、被災者の方々と会話をしながら編み物を楽しみました。主婦中心のメンバーですので、活動に限りがありますが、自分たちに出来ることを続けていきたいと思えます。

●連絡先

“むすび丸ecoたわし”笑顔届け隊web上の【お問合せはこちら】からお願いいたします。
ウェブサイト:http://egaotodoke.blog.fc2.com



仙台市青葉区社会福祉協議会

マンションコミュニティづくり・
ヒント集～災害に強いのはひとの輪～

●内容／“マンションコミュニティづくり・ヒント集”では、「町内会(自治会)との連携」「管理組合との協働」など、テーマごとの事例紹介を、震災時マンション住民がどう動いたかの事例から紹介し、望ましいコミュニティであるための備えなど、マンションのコミュニティ形成に役立つ内容で掲載されています。冊子は、青葉区社会福祉協議会にて1,000円で販売しています。

●申込・問合せ先

仙台市青葉区社会福祉協議会
TEL:022(265)5260
E-mail:info@shakyo-sendaiaoba.com



コミュニティFM「ラジオ3」/仙台市

子育て支援情報局
「のびすくネット仙台」のご案内

- ◎放送周波数:コミュニティFM「ラジオ3」76.2MHz
- ◎日時:毎週月曜日16:40~約7分間
- ◎放送エリア:仙台市全域(西部の一部地域を除く)
- 内容/パーソナリティの青木朋子さんとともに、仙台市の子育て支援情報や施策について、専門家にお話を伺いながら毎週お送りしています。※番組のバックナンバーは、ウェブサイトでも視聴可能です。

●連絡先

仙台市子供未来局子育て支援課
TEL:022(214)8189 FAX:022(214)5010
ウェブサイト:
<http://www.city.sendai.jp/fukushi/kosodate/joho/0721.html>



(財)仙台国際交流協会(SIRAさいら)

FMラジオ放送
「SIRA多言語放送局」のご案内

- ◎放送周波数:エフエムたいはく78.9MHz
- ◎日時:毎週火曜日17:30~17:45
(第1週目:ポルトガル語/第2週目:韓国語/第3週目:中国語/第4週目:英語)
- ◎放送周波数:fmいずみ79.7MHz
- ◎日時:毎週月曜日14:00~14:15
(第1週目:モンゴル語/第2週目:英語/第3週目:タガログ語/第4週目:中国語)
- 内容/仙台に住む外国人のために、季節の話題や生活情報などを提供。ウェブサイトからも視聴可能です。

●連絡先

TEL:022(265)2480 FAX:022(265)2485
E-mail:plan2@sira.or.jp
ウェブサイト:<http://www.sira.or.jp>



宮城県高等学校演劇協議会

春季全国高等学校演劇研究大会
～震災復興宮城大会～

- ◎日時:3月23日(金)16:00~18:30、
24日(土)13:00~18:30、25日(日)13:00~18:30
- ◎会場:広瀬文化センター
- ◎入場料:無料
- 内容/全国の高校演劇のブロック大会で優秀賞に輝いた9校に今年度の県大会最優秀校である宮城広瀬高校を加えた計10校が仙台に集結し、笑いと涙と元気をお届けします。ぜひ高校生のエネルギーを感じて下さい。

●連絡先

宮城県高等学校演劇協議会(仙台市立仙台商業高等学校内)
TEL:022(218)3141 FAX:022(218)5432(担当 笠原)
ウェブサイト:<http://koenkyo.org/>(出場校詳細あり)



粹々まちなかプロジェクト

うれし楽し蔵deひなまつり

- ◎日時:3月30日(金)~4月3日(火)10:00~16:00
- ◎メイン会場:旧仙南堂薬店
(河原町1-2-45地下鉄駅「河原町」南1番出口徒歩5分)
- ◎入場料:無料
- 内容/市指定の景観重要建造物を会場に雛人形や花嫁のれん、幸せと福の招き猫を展示。期間中は無料雛カフェ、手作り市、おソトカフェなどのお楽しみや多彩なイベントを開催。市民交流サロン(要申込)では「仙台藩のお姫さま」「布で伝える母の愛」「仙臺サウンドに酔いしれませう」「百年前のまちを観て愉しもう」を開催。

●連絡先

TEL:080(5558)4351(担当 齊藤衣代)
ウェブサイト:<http://www016.upp.so-net.ne.jp/ananooffice/index.html>



せんだい豊齢学園

地域づくりや仲間づくりの学習を
通して社会貢献活動に参加しませんか

- ◎募集期限:3月31日(土)(当日消印有効)
- ◎期間:2年間 ◎開設日:月曜日10:15~14:45
- ◎開設場所:仙台市シルバーセンター
- ◎定員:2コース各70名(うち10名は被災者支援枠)
- ◎費用:年額20,000円(受講料15,000円・諸経費5,000円)
仙台市内の仮設住宅等に入居されている50歳以上の方は被災者支援枠として受講料を2年間免除
- ◎申込方法:入学願書は市役所市民のへや、区役所案内窓口、シルバーセンター等で配布中。

●連絡先

せんだい豊齢学園事務局(仙台市シルバーセンター内)
TEL:022(215)3129



宮城根っこの会(自然食料理教室・自然療法研究会)

食生活が人生を変える
～心と体を元気にする生き方・食べ方～

- ◎日時:3月31日(土)12:00~15:30
- ◎会場:太白区文化センター楽楽楽ホール
- ◎講師:東城百合子 ◎入場料:無料
- 内容/"健康づくりは家庭から"をモットーに、自然食と自然療法の研究を50年以上続けてきた東城百合子先生をお招きして、食の視点から心と体を元気にするヒントをお話いただきます。そのほか、自然療法の実演や体験談など、充実した内容となっております。

●連絡先

TEL&FAX:022(289)5277 080(1673)6857(石井他見子)
TEL:022(372)3088(若生裕子)

NPO・市民活動団体による電話相談

掲載された電話相談に関する情報は、相談日、受付曜日、時間など、それぞれ団体ごとに違ってまいりますのでよくお確かめのうえ、直接お電話でご相談ください。

こころ 電話で傾聴

仙台傾聴の会
電話:080(3199)4481
受付時間:9:00~17:00 毎週火・木・土曜日
●研修を積んだ傾聴ボランティアが、あなたのお話をお聴きします。プライバシーは守りますので、安心してお話しください。

こころ 勤労者 心の電話相談

東北労災病院 勤労者予防医療センター
電話:022(275)5556
受付時間:14:00~20:00 月~金曜日(祝日は除く)
●社会環境の変化や職場の人間関係などにより、ストレスに悩む勤労者の方が増えています。自分ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

こころ 寄り添いホットライン

一般社団法人社会的包摂サポートセンター 仙台みやぎ地域センター
電話:0120(279)338(通話料無料)
受付時間:24時間いつでも
●寄り添いホットラインは「一人にしない」「社会から切り離さない」ことを目指しています。どんな悩みでも、一度相談してみてください。

こころ いのちの電話 震災ダイヤル

社会福祉法人仙台的のちの電話
電話:0120(556)189(通話料無料)
受付時間:13:00~20:00 (毎月10日は除く)
●不安な気持ち、つらいこと、話してみませんか。研修を受けた電話相談員が、じっくりとお悩みをお聞きます。(岩手・宮城・福島・茨城からの発信限定)

こども 子どものための専用電話「チャイルドライン」

NPO法人チャイルドラインみやぎ
電話:0120(99)7777(通話料無料)
受付時間:16:00~21:00 月~土曜日
●チャイルドラインは、18歳までの子ども専用電話です。「名前は言わなくてもいい」「秘密は守る」「どんなことでも一緒に考える」を約束します。

福祉 酒害相談

NPO法人宮城県断酒会
電話:022(214)1870
受付時間:10:00~17:00 月~金曜日
●震災後の不安をお酒で紛らわし、依存傾向を強めていく方、震災により再飲酒・依存へ戻る可能性もあります。問題を抱える本人とご家族の方、ご相談下さい。

健康 アレルギー相談センター

財団法人日本予防医学協会
電話:03(3222)3508
受付時間:10:00~16:30(12:00~13:00は休憩時間) 月~金曜日(祝休日は除く)
●薬や症状、自己管理・日常生活の注意点など、アレルギー性疾患全般(ぜん息、アレルギー性鼻炎、アレルギー性皮膚炎、食物アレルギー)に関連するご相談に応じます。

健康 がん相談ホットライン

公益財団法人日本対がん協会
電話:03(3562)7830
受付時間:10:00~18:00 毎日(祝日を除く)
●看護師と社会福祉士がお一人20分までご相談をお受けします。抗がん剤の副作用の不安、手術後の職場復帰にあたっての悩みなど、お電話ください。

支援 権利擁護相談

仙台市権利擁護センター(まもりーふ仙台)
電話:022(217)1610
受付時間:9:30~16:00 月~金曜日
●認知症や知的・精神障害等で判断能力の十分でない方が、地域で福祉サービスを適切に利用できるように相談に応じます。また、契約により各種手続きや金銭管理の支援をします。

支援 労働相談

NPO法人POSSE
電話:03(6699)9359
受付時間:年中無休
●残業代、有給休暇、解雇、労災などの様々な労働相談、生活支援のための制度の活用方法などのご相談を受け付けています。

仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)とは?
「サポセン」の愛称で親しまれている仙台市市民活動サポートセンターは、様々な分野のボランティアや市民活動・NPOの拠点施設です。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042
ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>
E-mail:sendai@sapo-sen.jp

発行日: 2012年3月11日
編集: 特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター
編集人: 小松州子 堀隆一 西川日和 難波未由希 葛西淳子
取材: 市民ライターグループ「おかきプラス」
デザイン: 氏家朗

編集後記/東日本大震災から一年が経ちました。震災で犠牲になられた皆さま、そのご家族の皆さまに心よりお悔やみ申し上げます。サポセンでは、一日も早い復興を願い、これからも「サポセンかわら版」等を通じ、支援活動情報をお届けしていきます。(スタッフ一同)

